

平成24年度 第3回安曇野市介護保険等運営協議会 会議概要

- 1 審議会名 平成24年度第3回安曇野市介護保険等運営協議会
- 2 日 時 平成24年9月10日(月) 午後1時 から午後2時45分まで
- 3 会 場 穂高健康支援センター、問診室・計測室
- 4 出席者 丸山浩委員、山本律子委員、山田文明委員、松嶋隆徳会長、天野裕委員、竹村敏彦委員、深澤一廣委員、高山真理子委員、手塚尚徳委員、中村雅彦委員、小林真弓委員、飯沼みき委員
- 5 市側出席者 飯沼健康福祉部長、等々力高齢者介護課長、丸山介護保険係長、藤原高齢者福祉係長、宮下介護予防係長、宮島介護支援係長、西澤(事務局担当者)
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成24年9月14日

協 議 事 項 等

1 会議の概要

進 行 (等々力高齢者介護課長)

(1) 開 会 (等々力高齢者介護課長) 13:00

(2) あいさつ

○飯沼健康福祉部長

介護保険事業者選考時の御礼、及び経過の報告他

○松嶋運営協議会会長

本日の会議についての報告他

2 協議事項(進行及び座長 松嶋会長) 13:10

(1) 地域主権改革にともなう「指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準」等の条例化について

資料 5、6、7 説明 介護保険係担当 西澤

○条例化の経緯、条例化骨子案の説明、パブリックコメント実施前に協議会委員に行った骨子案への意見調査の結果及び市の考え、パブリックコメント終了後の日程について説明が行われた。

意 見

委 員 介護サービスの記録等の資料については、一部保存期間を2年間から5年間に延長することである。現在資料保存の基準日は、「サービスが完結の日」からと定義されているが、サービス完結とはどの時点なのか曖昧である。今後期間延長されることで保存資料が増えることから、きちんと定義して欲しいがどう考えているか。また、いつを起点として5年保存に変更するのか。

回 答 保存期間を5年に変更する起点日、完結の日の基準日の決定は介護保険サービス事業者の方が混乱しないことを第一に現在検討を行っている。起点日については条例の施行日と考えているが、この9月の県議会において同様の基準の条例化を県が行うことから、起点日、基準日について県の動向を確認して、基準をそろえる方向で考えている。

(2) 介護保険及び介護保険事業計画の実施状況について 13:40

資料 2、3 説明 介護支援係 宮島係長 介護保険係 丸山係長

○第4期介護保険事業計画(平成21~23年度)の高齢化の状況及び計画の実施状況報告について、高齢化率、認定者数及び介護度の状況、給付状況、施設の整備状況等について説明が行われた。

意 見

委 員 単に、こうなっているといった報告ではなく、高齢者数と認定者数、給付量等の関連グラフを作成して、将来推計を行いそれに対する、市としての対応や方策(計画)をこの場では、示してほしい。

回 答 次回の会議では、そのように報告ができるように検討します。

委 員 施設サービスの利用者数について計画より少なくなっているのに、給付実績金額が計画値とあまり変わらないのはなぜか。

回 答 施設の利用者が計画値より少なくなっているのは、その都度運営協議会に御報告を差上げているが、事業計画より遅れて施設整備が進んだためです。また全体の給付量が計画値とあまり変わらないのは、計画策定時の利用伸び率と比べ、施設以外のサービスの給付量が伸びたこと、利用者の介護度も進み、給付額が増加していることも考えられます。

今回の第5期の計画には考慮されていますが、近隣の市町村の施設に入所するケースも増えており23年度に施設整備が集中したことから本年度の給付量は23年度に比べ大きく伸びることが予測されます。

## 協 議 事 項 等

### (3) 老人福祉計画の実施状況について14：10

資料1 説明 高齢者福祉係 藤原係長

○平成23年度の高齢者福祉事業の実施状況、高齢者の自立した生活を支援するサービス等について実績報告が行われた。

委 員 計画値と実績値について報告されているが、計画に対する実績値がまちまちである。計画値の算出根拠が不明なため、具体的には、高齢者の内、何割の方に利用いただくことを目標にしてたてているのか、結果どれ位達成できたのか、また何年を目標にどれだけ達成させるのか等、表記がなく評価ができない。評価ができるデータを会議に提出することを要望する。

回 答 次回の会議では対応します。

委 員 高齢者の自立した生活を支援するサービスで、生活管理指導事業があり「ホームヘルパー」を派遣し社会適応困難高齢者にたいする指導を行うとあるが、「ホームヘルパー」は支援はしても指導を行う事は考えづらいので表現を変えてはかがか。

回 答 検討します。

### (4) 地域包括支援センター業務実績（概要）について14：35

資料 4 説明 介護予防係 宮下係長

○2次予防事業、包括的継続的ケアマネジメント支援事業について23年度の実績報告が行われた。

委 員 示された資料について、南部包括支援センターの給付実績件数が、市包括、東部包括と比較して著しく低くなっているが、給付金額の実績の資料はないのか。

回 答 本日は限られた時間の中での説明との事であったので、資料については大分割愛させていただき、概略のみを説明をさせていただきました。なお詳細については、先に行われた地域包括運営審議会においてご承認いただいております。また給付金額の実績につきましては、今回は示しておりませんが資料として提示することは可能です。

### (5) その他14：45

委 員 会議の通知について、今回は3週間前に連絡をもらったが、日程がとれないのもう少し早く会議日程についてご通知いただきたい。

事務局 対応します。

## 4. 閉 会（等々力課長）

2：50

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に企画財政部まちづくり推進課へ提出してください。※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。